

常磐会学園大学だより

2014年 9月号

編集 常磐会学園大学入試部

先生目指す大学生が新聞づくりに挑戦

本学の「社会科教育法」の授業が朝日小学生新聞で紹介されました。

こんなのできたよ



大学生のお兄さんやお姉さんたちはまず、朝小などの子ども向け新聞とワークシートを参考にしながら「何年生のどの授業で使うか」を具体的に考えます。そして、新聞の中から小学生に知ってもらいたい記事を選び、見出しや本文を再構成して各自がオリジナルの新聞をつくりました。

トップ記事に「集団的自衛権」のテーマを選んだ3年生の米谷俊広さんは「子どもには難しいニュースなのでやさしい言葉にして、イラストを豊富にしたり、関連する憲法の話にも触れたりするなど工夫しました」。



朝小の記事などを切り貼りしながらオリジナルの新聞をつくります＝大阪市平野区の常磐会学園大学

小学校では、実際の授業の中で新聞について学んだより、学習した内容の理解をより深めるために新聞をつくったりしています。指導する同大教授の中村清一先生は「新聞はたくさん使っている方があります。子どもたちに何を伝えたいのか明確にして、授業で新聞を上手に使えるようになってほしい」と話しています。

<平成26年7月18日(金)朝日小学生新聞より>

授業拝見 (あそびの研究)

～みて、さわって、感じて、話そう～

子どもたちの“育ち”は“ああ、おもしろかった！またやろうね。”という意欲がモリモリと生まれてくる時にみられます。“あそびの研究”では、そんな好奇心溢れる子どもに育つように、各年齢の特徴を捉え、それぞれの姿を大切にしながら、指導者としての創意工夫と感性を養っています。



<カプラを使った「あそび」の様子>



秋の入試相談会 2014

10/4(土) 11/8(土) 13:30~16:30

常磐会学園大学 入試係

TEL:06-4302-8881 FAX:06-4302-8884

〒547-0021 大阪市平野区喜連東1-4-12